



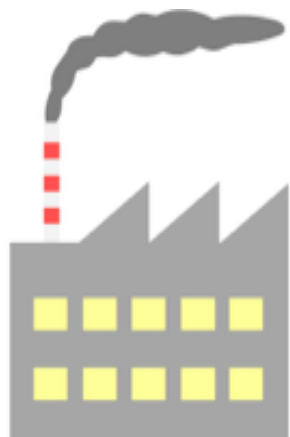
大軍拡と死の商人にNO！



愛知兵器工場見学ツアー

5月11日(日) 集合10時 解散16時(予定)

今、愛知県内で兵器生産が活発化しています。安保三文書と大軍拡予算を受けてのうごきです。その実際のうごきを愛知県内の兵器工場を巡りながら垣間見ていきたい、そんな思いで企画しました。ぜひご参加ください！



○日時 5月11日(日) 集合 大曽根駅10時 解散 大曽根駅16時(予定)

○費用 1人1800円 ○定員 28名(定員になり次第締め切ります)

○締め切り 5月8日(木)

※これ以降キャンセルの場合料金全額いただきます。

○申し込み ①氏名

②連絡先(必ず緊急連絡が可能な連絡先をお願いします)

主催&申込先 不戦ネット ☎050-3593-5130

✉husen@jca.apc.org

2022年12月16日、岸田政権は敵基地攻撃能力の保有を柱とした安保3文書を閣議決定し、2023年から2027年にかけて軍事費をそれまでの2倍の43兆円とけた外れに増額する大軍拡を開始し、敵基地攻撃ができる長射程ミサイル＝スタンド・オフミサイルの購入や開発・配備などを進めています。自民党は「日本が攻撃されなくても、相手が攻撃を着手したと認定できれば攻撃は可能」とし、攻撃目標も基地だけではなく、指揮統制機能を含む中枢まで標的にするとしています。そして与那国島・石垣島など南西諸島の島々や九州にミサイル基地を建設し、そのための大型弾薬庫を2032年度までに130棟増設するとし、さらに海上輸送群の新設など輸送能力を高めることで、中国への攻撃能力強化と戦争体制の構築を急いでいます。



タイムスケジュール（予定）

集合：大曽根駅北口	10：00
旭精機	10：30
三菱重工小牧北工場	11：30
お昼休憩(神明公園)	12：00～13：00
三菱重工小牧南工場	13：30
豊和工業：	15：00
解散：大曽根駅	16：00(予定)

※昼食は途中コンビニなどで各自購入※

愛知県は長射程ミサイルの製造、次期戦闘機の製造を三菱が引き受け、また日本油脂で火薬の充填が行われることになっています。さらに豊和工業での銃火器の製造などもあります。

近年の大軍拡を受けて、今愛知県内の兵器製造現場はどうなっているのでしょうか？工場の中に入ることはできませんが、せめてその近くから見ることで、今進んでいる大軍拡と企業の死の商人化を感じていきたいと思

